

発行 (社)日本経営士会 千葉支部 <http://keieishi-chiba.org/>  
 支部長 鶴岡義明 〒275-0001 習志野市東習志野3丁目11-15  
 編集 事務局 副支部長 鈴木伸一

平成21年3月30日発行

第81号

各地より桜の便りも届き、陽気もすっかり春めいてまいりました。一方政界は雨模様、定額給付金騒動も二転三転の末給付が決定し、すでに実際に給付が始まった市町村もあるようです。千葉県も県知事選挙が行われ、新知事が誕生するなど政治の世界の動きもあわただしいようです。環境の変化も激しいおり、皆様にも健康にご留意ください。

## 千葉支部第54回定時総会開催のお知らせ

千葉支部定時総会を下記の要領で執り行います。会員諸氏にはぜひご出席願います。

日 時 平成21年5月9日(土)

総 会：13:00～14:20

特別講演会：14:30～15:50

講 師 成田空港株式会社 常務取締役 伊藤 斉 氏

テーマ 「成田空港の現状と今後」

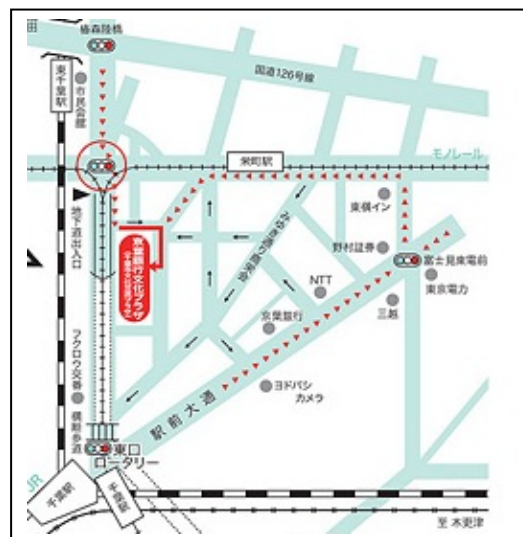
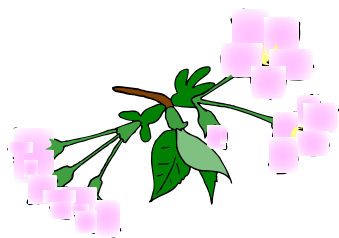
懇親会：16:00～18:00 (参加費 5,000 円)

場 所 京葉銀行文化プラザ (旧ばるるプラザ千葉)

電話：043-202-0800

■ JR 千葉駅東口より徒歩3分

※詳細は後日郵送にて連絡いたします。



## 会議・研究会開催報告

### ■ 月例研修会

#### 12月度月例研修会

平成20年12月13日(土) 15:00~17:30

船橋市中央公民館

テーマ：パネルディスカッション 「千葉支部の将来！」

パネラー：鶴岡義明、西村豊、伊東美千代、金子昭 コーディネーター：大河内國治 各会員

参加者：石塚康生、宇賀田登茂夫、大塚亜喜雄、蒲谷公章、佐藤昭保、島川憲夫、清水 進、

鈴木伸一、中嶋清介、新見健司、千葉道生、林久雄、藤江隆平、松永清美、八代 穂（茨城県会）、

山田 一

<基調講演> 鶴岡支部長

1. 公益法人制度改定に伴う日本経営士会の活動について
2. 公益社団法人と一般社団法人の違いについて
3. 今後のスケジュールについて
4. これからの千葉支部について
  - (1) 社会貢献に力を入れる（千葉県経営者協会等との連携）
  - (2) 知名度向上による会員増強
  - (3) 研修会、研究会の充実（引退直前のプロコン会員のノウハウ伝授実践的な内容に）

<パネルディスカッション>

西村会員（パネラー）

・日本経営士会に対する会員の期待やニーズは何か。それを直に受け止め、応える活動を志向。社会貢献及び事業化につながる研究会を立上げる。

伊東会員（パネラー）

・女性会員として、再生プロジェクトに参画、会員減少は大きな問題であると感じる。日本経営士会の知名度を向上し、会員意識を高め、脱会者をすこしでも食い止められる活動が必要。幹事として会員の強化に協力したい。

金子会員（パネラー）

・100年に一度といわれる金融危機、雇用情勢悪化の中コンサルタントの在り方として、クライアントに対しては、社会情勢、経営環境悪化状況に正面から取り組み、財務分析、経営分析を行っていかねばならない。（この時勢の株式投資は良い勉強になる）

<出席者のご意見>

- ・日本経済のありかたを真剣に考える時期。その為に日本経営士会は社会貢献活動に力を入れることは重要なこと。
- ・経営士会の目的、ビジョンがよく理解できない。80万円投資して研修プログラムを受けたが、自分はコンサルタントはやっていないが期待は大きい。年会費も払っているのでそれなりのことはやってもらいたい。

・人材育成が最も重要であるということをおぼえていないか？自分も勉強しなければいけないし、後輩も育成しなければならない。組織としてのノウハウを蓄積した上で、事業化に進む。経営士会でなければ出来ない仕事を作り上げる。それが社会貢献につながる。

・経営士会には仕事を求めて入会したが、入会后MPPで思考の技術、所謂考え方の考え方を学ぶ。現実の厳しさと、魅力ある経営士会を求める気持ちの両面から考える必要がある。

・台湾支部ではMPPだけで年間100万稼いでいる。経営士は5年やれば、全能連のマネジメントコンサルタントになれる。世界のコンサルタントとして仕事ができる。問題発見能力を求められる。コンサルには正解がない。税理士や、公認会計士と違ってその時代によって変わるので国家資格は無理。

・外向けも大事だが、内向け（会員のレベル向上）のための研修会も重要。

・企業内コンサルタント向けの研修もやってほしい。

等、様々な意見が出ました。参加者全員が発言した会は今回が初めてであり、今後一人でも多くの会員参加に注力し、魅力ある経営士会になるよう、会員の皆様とご一緒に頑張りたいと思います。

## 1 月度月例研修会

平成21年1月24日（土）15:00~17:00

船橋中央公民館

テーマ：コンサルティング研究会報告 「おカネをかせずにトヨタ方式で儲かる仕組みを導入しよう」

講師：若月英司 会員（研究会代表）、大久保 篤 会員

参加者：石塚康生、伊東美千代、井上俊典（東京）、岩野邦久、大河内國治、大島 建（東京）、

大塚亜喜雄、蒲谷公章、小塚彦明、佐藤昭保、島川憲夫（神奈川）、鈴木伸一、千葉道生、鶴岡義明、新見健司、西村 豊、林 久雄、藤江隆平、前野彰吾（非会員）、山田 一

千葉支部には「コンサルティング研究会」という12年間も続いている研究会がある。設立は1997年(平成9年)3月29日。当時北関東支部千葉県会の下、この研究会は「ISO9001」「ISO14001」の認証取得のコンサルティング活動を通じ、企業の変革と発展に貢献することを目的として「ISOコンサルティング研究会」が発足したのである。因みに、同じ頃千葉県会ではもう1つ「北総アウトソーシング研究会」という研究会が立ち上がり、2大研究会として県会活動の中心軸となっていたが、こちらはその後消滅し、現在では「月例研修会」が定例の会となっている。

当時の経済情勢は、消費税が3%から5%に引き上げられ、山一証券、三洋証券、北海道拓殖銀行など金融機関が相次ぎ経営破綻に陥り倒産した年でもあり、金融不安、株安、銀行の貸し渋り等、丁度今と似たような世相であったと言える。しかしながら、こういった時期こそコンサルタント業にとっては追い風であり厳しい経済情勢の中、経営環境の悪化する中小企業の経営改善を「ISOの研究」を通じて行うことで立ち上がった経営士の皆さんであった。

当初の活動は、ISO9001内部監査員養成講座を中心であったが、2003年4月から、ISO9001主任審査員である近江会員の提案により、ISO9001の考え方を基本に中小企業への経営改善について勉強会を始め、翌年10月には「社長への提言 ISO9001を活かした中小企業の経営改善」という小冊子を自費出版した。内容は12名の経営士が各人の専門分野からエッセンスを具体化し、QMS（ISO9001品質マネジメントシステム）と融合させて「真に役立つ」ことに焦点を絞ったものになってい



る。その後、2007年4月には松戸商工会議所にて「中小企業の経営改善提言発表会」を開催、11月には千葉市民会館にて「中小企業経営診断説明会」を開催。参加企業からは1日診断会などの要請も出て来るようになった。そして昨年10月、11月と地域商工会議所（市原商工会議所、千葉商工会議所）との共催で「中小企業の経営改善セミナー」の開催を実現した。

今回の研修会では、昨年のセミナーの中から、若月会員（研究会代表）と大久保会員にその一部を報告して頂いた訳だが、「おカネをかけずにトヨタ方式で儲かる仕組みを導入しよう」が共通テーマとなり、若月会員は、トヨタ方式を中小企業に導入するにはカンバン方式は必要無く、生産計画をしっかりと決めればJIT（ジャスト・イン・タイム）は実現できることを実証したものであった。又、大久保会員は制約理論（TOC）による業績改善は、短期に効果を発揮する必要がある、その為にはボトルネック工程を見つけ、そこの能力を上げることでスループットの拡大を図り、キャッシュフローの増大に繋げる「スループット会計」の導入を提案したものであった。何れも千葉支部会員であるの近江堅一氏が出版された「トヨタに学びたければトヨタを忘れろ」に書かれた考え方がベースになっているもので、参加者の方々からも大変興味深い質問も多くあり有意義な研修会であった。



## 2月度月例研修会

平成20年2月21日（土）13:00～15:00

株式会社アキテック

テーマ：訪問相談会 「当企業を取巻く経営環境と課題」

講師：株式会社アキテック 代表取締役 大田禎之(かつゆき) 氏

参加者：阿部俊一、五十嵐昭平（東京）、石塚康生、岩野邦久、近江堅一、蒲谷公章、島川憲夫（神奈川）、千葉道生、鶴岡義明、新見健司、西村豊、林堯夫、林久雄、八代譲（北関東）、山田 一、若月英司、竹谷正行（千葉県経営者協会 専務理事）

千葉支部では、千葉市花見川区犢橋(こてはし)町にある変圧器・モートルステーター等、産業用電器機械器具メーカーであります株式会社アキテック様にて訪問相談会を開催致しました。昨年11月に開催した市川市の福井電化工業株式会社様に続き今年度は第二回目の試みです。

同社は創業が昭和21年6月で、今年で丸63年を迎える老舗企業であり、資本金1000万円、従業員42名の中小企業であります。現在では日立製作所習志野工場の協力工場として営業を続けられており、折りしも昨年後半からの急激な不況のあおりで、今年の1月から土曜日の操業を停止せざるを得ない状況に追い込まれています。しかしながら、「企業は人！人は和に有り、技術を研ぎ、良い製品を作り、お客様のニーズに応え、安全で豊かな会社に！」という社是を掲げられる太田社長は、社員を大変大事にされている経営者であ

り、その取組のひとつとして、昭和40年頃、会社が千葉市へ移転して以来、障害者雇用に取り組んで来られている事です。現在も10名の知的障害者を雇用されており、そのきっかけとなったのは、かつて第一号で雇った子が大変優秀だったことだと言われます。以来、この取組に意義を感じられ、過去に大臣表彰や2度の県知事表彰を受けられています。

「株式会社は利益を追求する団体であり、福祉施設ではないという現実をしっかりと教え、計算が速い、動作が機敏であるといったことは望まず、40年、50年と長く働くことが出来るような本人の資質の養成を重点において来た」「仕事は一人でするものではなく仲間と一緒にするもので、そういった中で長く働くにはそれなりの社会性が重要となる」といった社長ご自身の考え方の中で、40年間もこのような取組に力を入れて来られた訳です。このような経営者に奇跡的に巡り合えた従業員（障害者）の方々は大変幸運であったと思われまじ、一般の従業員の方々にとってもおそらく人生に対する考え方が大きく変わってくるほどの企業ではないかと考えます。

最後の質問タイムでは、情報確認程度の質問は出ましたが、経営指導に関するご意見、アドバイス等はあまり無かったことが、少々残念なところでは有りました。訪問相談会と銘打ってお邪魔させて頂いた私たちは、只ひたすら感心して聞き入るばかりで、「人財」という大変良い勉強をさせて頂いた時間であったと感じております。

ちなみに、大田禊之(かつゆき)社長は千葉県福祉事業に関する外郭団体である、社団法人千葉県雇用開発協会の副会長であり、この協会は雇用問題に関する情報の収集提供、啓発指導及び援助その他必要な事業を行っており、県民の福祉の向上に寄与することを目的とした団体であることを付け加えておきます。



会場などの急な変更は支部ホームページにてお知らせしています。各研修会に出席する際は、ホームページをご確認の上ご来場ください。 千葉支部ホームページ <http://www.keieishi-chiba.org/>

## ■ 運営委員会

### 第8回 運営委員会

平成20年12月13日(土) 12:30~15:00

場 所 船橋中央公民館

参加者 鶴岡義明、大河内国治、鈴木伸一、西村 豊、佐藤昭保、伊東美千代、山田 一、大塚亜喜雄、  
林 久雄、中嶋清介、藤江隆平

1. 公益制度改革に関するアンケート調査について
2. 新研究会について
3. 会員異動と監事変更の件について
4. 長野3支部合同 MPP について
5. 今年度の決算対策と来年度の方針について

### 第9回 運営委員会

平成21年1月24日(土) 12:30~15:00

場 所 船橋中央公民館

参加者 鶴岡義明、西村 豊、大河内国治、鈴木伸一、林 久雄、佐藤昭保、小塚彦明、山田 一、  
伊東美千代、大塚亜喜雄、 藤江隆平、岩野邦久、若月英司

1. 今年度決算準備
2. 平成21年度予算編成方針(案)について
3. 公益社団法人制度アンケートについて
4. 会員増強/賛助会員制度の概要説明について

### 第10回 運営委員会

平成21年2月28日(土) 15:00~18:00

場 所 船橋中央公民館

参加者 鶴岡義明、西村 豊、大河内国治、鈴木伸一、山田 一、林 久雄、小塚彦明、阿部俊一、  
大塚亜喜雄、若月英司、岩野邦久、藤江隆平

1. 今年度決算準備
2. 平成21年度事業計画について
3. 平成21年度予算編成方針(案)について

## ■千葉支部 MPP 研究会

平成20年11月29日(土)~30日(日)

場 所 長生郡一宮町 国民宿舎 一宮荘

参加者：宇賀田登茂男、佐藤昭保、原 弘之、榎田國男、鶴岡義明、中嶋清介

テーマ1：「若き経営者の思惑が外れた食品会社の合併構想」

テーマ2：「経営危機の中、A社を如何にして再建するか」

千葉県経営者協会と共催により、7月より4回の予定でMPPケースメソッドを活用した管理職・幹部社員向け「意思決定」研修を開講します。詳細が決定し次第、支部ホームページでお知らせいたします。ご期待ください。

## ■コンサルティング研究会 第10回（12月）

平成20年12月7日（日）15:00～17:30

場 所 近江技術士事務所研修所

参加者：近江堅一、林 堯夫、大久保 篤、河井成夫、岩野邦久、若月英司

1. 千葉商工会議所セミナーの反省
2. 今後のセミナー開催について

## 第11回（1月）

平成21年1月11日（日）15:00～17:30

場 所 近江技術士事務所研修所

参加者：近江堅一、林 堯夫、大久保 篤、河井成夫、鶴岡義明、岩野邦久、宇賀田登茂男、相馬幹雄、若月英司

1. 3商工会議所のアプローチ状況について
2. セミナー開催案内の内容（当研究会案）について

## 第12回（2月）

平成21年2月8日（日）15:00～18:00

場 所 近江技術士事務所研修所

参加者：近江堅一、大久保 篤、河井成夫、岩野邦久、相馬幹雄、若月英司

1. 3商工会議所へのアプローチ結果と柏・八千代商工会議所へのアプローチについて
2. 今後の中小企業への訴え方について
3. コンサルティング研究会会則（案）、当会役員と推進体制（案）の検討
4. 平成20年度活動結果と2月末までの収支予定並びに平成21年度活動計画と収支予算の検討
5. スループット会計の応用について

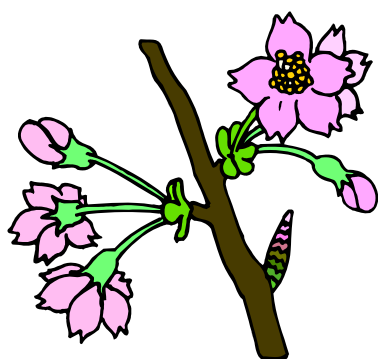
## 第13回（3月）

平成21年3月21日（日）15:00～18:30

場 所 近江技術士事務所研修所

参加者：近江堅一、林 堯夫、大久保 篤、河井成夫、岩野邦久、鶴岡義明、鈴木伸一、相馬幹雄、若月英司

1. “受注大幅減に伴う赤字の縮小策”を訴える中小企業経営改善セミナーの推進
2. 21年度「中小企業経営改善セミナー」共催先への折衝



## ■ 研修会の予定

### 4月 月例研修会開催のお知らせ

開催日 平成21年4月25日(土) 場 所 船橋市中央公民館  
講 師 蒲谷公章 会員 時 間：15:00～18:00  
テーマ 「千葉支部新入会員報告会」

今期入会の新入会員講師による専門分野の発表会を行います。

### 6月 月例研修会開催のお知らせ

開催日 平成21年6月27日(土) 場 所 船橋市中央公民館  
講 師 高野充昭 会員 時 間：15:00～18:00  
テーマ 「儲かる農業」

農業・観光研究会のご案内を兼ねて、新しい農業のあり方を解説いたします。

### コンサルティング研究会開催のお知らせ

開催日 平成21年4月26日(日) 場 所 近江技術士事務所研修所  
講 師 コンサルティング研究会 会員 時 間：15:00～18:00

- (1) 商工会議所へのアプローチ状況について報告
- (2) 21年度「中小企業経営改善セミナー」準備
  - ア. 不況(大幅受注減)を乗り切る「工場変革17の武器」に関する近江会員からの提案に関する検討
  - イ. 21年度「中小企業経営改善セミナー」での個別テーマ発表案の提出・説明
- (3) その他

メールアドレスを変更した際は、広報担当 鈴木 (shin\_suzuki@nifty.com) まで、新しいメールアドレスをお知らせください。メール未着の場合は、封書による再送ができない場合がございます。その際は支部報を支部ホームページに掲載しておりますので、ダウンロードをお願いします。

#### 記事ご協力をお願い

記事、投稿をお待ちしております。ご協力お願いいただける方は広報担当 鈴木までお送りください。

TEL: 090-5446-2808 FAX: 04-7133-1303  
MAIL: shin\_suzuki@nifty.com